

# 事務局資料

令和 6 年 3 月

經濟産業省 産業技術環境局

# 主な論点

## 1. 循環資源の流通促進のあり方（含むルール化）

### (1) 量の確保

- ✓ 動脈側：**再生材の利用促進**（澤田委員、末吉委員、醍醐委員等）、**資源回収への参画**（所委員、長谷川委員、町野委員等）
- ✓ 静脈側：**経済性の担保**（粟生木委員、山本委員等）

### (2) 質の確保

- ✓ 動脈側：**循環配慮設計による易資源化等**（粟生木委員、石坂委員、岡部委員、長谷川委員等）、**再生材を使いこなす技術の改善**（石坂委員等）
- ✓ 静脈側：**選別・リサイクル技術の高度化、品質の標準化**（石坂委員、醍醐委員等）  
→いずれも、動静脈相互の連携が必要

### (3) 循環の可視化による価値創出

- ✓ **資源情報の連携**による循環促進（梅田委員、大和田委員、斉藤委員、末吉委員、長谷川委員等）
- ✓ **循環型製品の可視化**（石坂委員、大和田委員、岡部委員、金澤委員、澤田委員、末吉委員、高尾委員、所委員、三室委員、長谷川委員等）

## 2. 資源節約のための取組

**製品の効率的利用・CEコマース促進**（梅田委員、石山委員、山本委員等）

# これまでの議論経緯と今後のスケジュール案

R5年8月3日	産業技術環境分科会において、『資源循環経済小委員会』の設置を了承
9月20日	<b>第1回資源循環経済小委員会</b> <ul style="list-style-type: none"><li>趣旨、現状整理</li><li>主な論点の整理</li></ul>
11月6日	<b>第2回資源循環経済小委員会</b> <ul style="list-style-type: none"><li>日本化学工業協会（①再生材の利用促進等）</li><li>再生材利用の促進に関する論点等</li></ul>
12月13日	<b>第3回資源循環経済小委員会</b> <ul style="list-style-type: none"><li>日本鉄鋼連盟、CLOMA、日本電機工業会（①再生材の利用促進、②循環配慮設計、③循環の可視化等）</li><li>EUにおける資源循環政策動向（ESPR、CSRD）等</li></ul>
R6年1月25日	<b>第4回資源循環経済小委員会</b> <ul style="list-style-type: none"><li>三菱電機（①再生材の利用促進、②循環配慮設計、③循環の可視化、④CEコマース等）</li><li>三菱総研、BASFジャパン（③循環の可視化等）</li></ul>
2月13日	<b>第5回資源循環経済小委員会</b> <ul style="list-style-type: none"><li>日本自動車工業会、富士フイルム（①再生材の利用促進、②循環配慮設計、③循環の可視化、④CEコマース等）</li><li>町野委員（④CEコマース等）</li></ul>
3月11日	<b>第6回資源循環経済小委員会</b> <ul style="list-style-type: none"><li>日本建設業連合会、日本アパレル・ファッション産業協会、電池サプライチェーン協議会（①再生材の利用促進、②循環配慮設計、③循環の可視化、④CEコマース等）</li></ul>
3月29日	<b>第7回資源循環経済小委員会</b> <ul style="list-style-type: none"><li>太陽光発電協会（①再生材の利用促進、②循環配慮設計、③循環の可視化等）</li><li>三菱総研（①再生材の利用促進等）</li><li>パナソニック（④CEコマース等）</li></ul>
4月～	<b>第8回～資源循環経済小委員会</b> <ul style="list-style-type: none"><li>中間取りまとめ議論</li></ul>